

PRIMERGY L100E 搭載 IDE アレイコントローラ使用上の注意

このたびは、弊社の PRIMERGY (プライマジー) L100E をお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。本サーバ搭載の IDE アレイコントローラをご使用なさる上での注意事項がございますので、本書をよくお読みの上ご使用願います。

平成 15 年 2 月
富士通株式会社

IDE アレイコントローラを使用する際の注意点

(IDE RAID 管理ツールのインストール、および一貫性チェックの定期実行)

運用開始前に必ず IDE RAID 管理ツール(FastCheck Monitoring Utility)をインストールしていただく様、お願い致します。

注) IDE RAID 管理ツールがインストールされていない場合、ディスク故障等の異常が発生しても通知されません。

一貫性チェック (Synchronize) 処理に関する留意点

(IDE RAID 管理ツール、デバイスドライバの不具合について)

- ・ 一貫性チェックを即時実行する場合、一貫性チェックの定期実行機能を用いて数分後に起動される様に設定し、起動してください。
- ・ 一貫性チェックの起動 / 終了は、ServerView による通知で判断をお願い致します。
注) 一貫性チェックの起動 / 終了が IDE RAID 管理ツールからは通知されない場合があります。
- ・ 一貫性チェック処理時、誤って不一致(Comparison Error)が報告される場合があります。不一致が検出された場合、以下の対処をお願い致します。
 - 1) 再度、一貫性チェックを実施してください。(1日1回の定期実行設定の場合、翌日実施)
 - 2) 不一致が報告された LBA(セクタ)を比較してください。
 - 3) 同一 LBA で不一致が報告されていないならば、誤通知です。問題ありませんので、そのままご使用ください。

異常発生ディスク表示に関する留意点

(IDE RAID 管理ツールの不具合について)

ディスクに異常が検出された場合、異常発生ディスクに関する情報がメッセージボックスに表示される、あるいはログに格納されます。この際、ディスク接続場所(MASTER あるいは SLAVE)として VOLTAGE と表示される場合があります。表示だけの問題ですので、VOLTAGE を MASTER と読み替えていただく様、お願い致します。

なお、IDE アレイコントローラに接続されたディスクは、常に MASTER ディスクとして使用します。